

令和8年度 千葉工事事務所 施工管理業務

特 記 仕 様 書

令和8年4月

東日本高速道路株式会社

関東支社千葉工事事務所

1. 業務概要

1-1 業務名 令和8年度 千葉工事事務所 施工管理業務

1-2 路線名 東関東自動車道 水戸線

一般国道 468号

一般国道 14号

1-3 履行場所

契約書第8条第3項に示す履行場所は、千葉市美浜区若葉（千葉工事事務所内）とする。

1-4 業務の対象

業務の対象となる工事等の箇所は次のとおりとする。

（1）工事箇所 東関東自動車道 水戸線（自）埼玉県三郷市

（至）千葉県千葉市

一般国道 468号（自）千葉県成田市

（至）千葉県山武市

一般国道 14号（自）千葉縣市川市

（至）千葉県船橋市

1-5 適用すべき諸基準

共通仕様書 2-1 に下記を追加するものとする。

（1）東京外環自動車道(千葉県区間)掘割構造物 設計条件に関する統一事項

(平成22年6月)

（2）(社)日本道路協会

・道路橋示方書・同解説（以下「道示」という。）

I 共通編 平成24年3月、平成29年11月

II 鋼橋編 平成24年3月、平成29年11月

III コンクリート橋編 平成24年3月、平成29年11月

IV 下部構造編 平成24年3月、平成29年11月

V 耐震設計編 平成24年3月、平成29年11月

・道路土工 仮設構造物工指針 平成11年3月

・道路構造令の解説と運用 令和3年3月

（3）圏央道2工区（大栄JCT～松尾横芝IC）設計基準統一事項（令和5年3月）

2. 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「施工管理業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は令和8年1月版とする。

3. 施工管理業務費

3-1 管理業務費

本業務の対象となる工事等は、下記のとおりである。

（1）業務概要

本業務は、千葉工事事務所が所掌する工事等の品質管理・安全管理・検査補助等業務、移管資料作成補助業務、事業PR補助業務等を行うものである。

・品質管理・安全管理・検査補助等業務

本業務は、千葉工事事務所が所掌する東関東自動車道水戸線（松戸IC～高谷JCT間）、

(検見川・真砂 SIC)、首都圏中央連絡自動車道（大栄 JCT～松尾横芝 IC 間）、京葉道路（市川地区における休憩施設）の土木及び施設に関する建設事業および改築事業の工事に関わる品質管理・安全管理・工事出来形部分検査、完了検査等の各種検査の立会い補助を行うものである。

・移管資料作成補助業務

本業務は、首都圏中央連絡自動車道（大栄 JCT～松尾横芝 IC 間）の供用に伴う、移管協議資料の作成補助を行うものである。

・事業 PR 補助業務

本業務は、千葉工事事務所が所掌する東関東自動車道水戸線（松戸 IC～高谷 JCT 間）、（検見川・真砂 SIC）、首都圏中央連絡自動車道（大栄 JCT～松尾横芝 IC 間、東金 JCT～松尾横芝 IC 間）、京葉道路（市川地区における休憩施設）の土木及び施設に関する建設事業および改築事業の工事における現場視察・イベント等の補助及び発注者が所有するドローンでの空撮の補助を行うものである。

(2) 工事計画等

1) 新規発注工事

工 種	令和7年度	令和8年度			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
一般土工工事	1件	1件	—	—	—
一般土木工事	—	—	—	—	—
舗装工事	—	—	—	—	—
標識・遮音壁工事	—	—	—	—	—
造園工事	—	—	—	—	—
電線共同溝工事	—	—	—	—	—

なお、上記工事計画の詳細については、別添 1-1～2 のとおりである。

2) 契約中工事

工 種	令和8年度しゅん功 予定工事	令和8年度以降 継続工事	備 考
一般土工工事	3件	—	
舗装工事	1件	1件	
標識・遮音壁工事	1件	1件	
造園工事	2件	—	
トンネル工事	—	2件	
橋梁下部工工事	1件	—	
橋梁上部工工事	—	—	
電線共同溝工事	—	1件	
建築工事	—	—	
通信工事	1件	2件	
電気工事	2件	—	

なお、上記工事計画の詳細については、別添 2-1～18 のとおりである。

3-2 その他

本業務において、監督員の指示により業務の対象等を追加する場合がある。

4. 就業日及び就業時間

共通仕様書 1-9 に示す業務実施計画書の作成にあたっては、下記に示す発注者の就業日、就業時間を参考に受注者の就業規則に基づき業務実施が可能な計画するものとする。

4-1 就業日

発注者の就業日は次の各号に掲げる日を除く日である。

- ①日曜日及び土曜日
- ②国民の祝日に関する法律に規定する日
- ③年末年始（12月29日から1月3日まで）
- ④その他当社が指定する日

4-2 就業時間

発注者の標準就業時間は、午前9時から午後5時30分（午後0時から午後1時までは休憩時間）である。

5. 直接経費

5-1 管理用自動車

- (1) 管理用自動車（ハイブリット自動車（HV）を含む）の費用には、賃料、保険（搭乗者障害保険含む）、燃料等の費用を含むものとする。
- (2) 管理用自動車の搭乗者障害保険の補償額は、1,000万円/名以上とする。なお、保険加入の写しを監督員に提出するものとする。

6. 出張旅費等

6-1 精算

当該業務の実施に必要な出張旅費及び有料道路通行料金を6-2及び6-3に従って支払うものとし、契約書第25条の規定に基づき精算調書により精算するものとする。なお、予定額（消費税及び地方消費税相当額を含まない。）は、6-2及び6-3に示すとおりとする。

6-2 配置技術者出張旅費

出張旅費の予定額（消費税及び地方消費税相当額を含まない。）は、配置技術者1人・1月当たり10,000円とし、業務履行場所から1-4に示す工事等箇所以外で業務を行う必要が生じた場合、発注者は受注者に対して、下表に示す額を上限として監督員が当該業務の実施に必要と認めた額により出張旅費を精算するものとする。

区分	上限額
交通費	調査等積算基準第1編1-4による
宿泊費	東京都区内に宿泊した場合：16,000円 東京都区内以外に宿泊した場合：13,000円

6-3 有料道路通行料金

(1) 受注者の管理用自動車による業務履行場所から 1-4 に示す工事等箇所への移動について、業務の遂行上有料道路を利用する必要があると認められる場合は、有料道路料金を支払うものとする。

(2) 有料道路通行料金の予定額（消費税及び地方消費税相当額を含まない。）は、管理用自動車 1 台・1 月あたり 36,000 円とする。

なお、精算時の有料道路通行料金は、ETC 無線通行に要した費用を上限とする。

7. 貸付品等

7-1 貸付品

契約書第 13 条第 1 項及び第 14 条に規定する貸付品、庁舎等は、次のとおりとする。

なお、貸付品の数量については、業務実施体制資料に基づく業務実施体制（以下「業務実施体制」という。）に基づくものとし、業務実施体制に変更が生じた場合で、監督員が必要と認めた場合は、変更業務計画書に基づく貸付品の数量を変更するものとする。また、貸付品の引渡場所は、履行場所とし、その引渡時期については、業務体制に基づく日とする。

番号	名称	内容	備考
①	管理用事務室等	・受注者が業務を実施するために使用する事務室 ・業務履行場所の施設の一部を業務実施体制により配置される人員 1 人あたり 1.74 m ² を貸付する	水道光熱費の取り扱いを含む
②	管理用自動車保管場所	・共通仕様書 2-4 の規定により配置する管理用自動車の保管場所 ・業務履行場所の施設の駐車場の一部を業務実施体制により配置される管理用自動車 1 台あたり 11.25 m ² を貸付する	
③	机、椅子、更衣ロッカー	・受注者が業務を実施するために使用する事務室等に備え付けの備品 ・業務実施体制により配置される人員 1 人あたり 1 脚、1 台を貸付する	
④	パーソナルコンピュータ	・受注者が業務を実施するために使用するもの ・業務実施体制により配置される人員 1 人あたり 1 台を貸付する	

7-2 管理用事務室等

管理用事務室の貸付の面積には、7-1 の③に示す机、椅子、更衣ロッカーの設置面積を含むものとする。

また、工事受注者が当社の指示により設置した監督員詰所を業務履行期間中無償で使用できるものとする。

7-3 パーソナルコンピュータ

パーソナルコンピュータに使用するソフトウェアについては、貸付品に備えられているもの及び当社が導入しているもの以外の使用は認めないものとする。なお、貸付するパーソナルコンピュータの利用については、当社の社内ネットワーク利用規定等を遵守しなければ

らない。

7-4 貸付手続き

(1) 管理用事務室等

受注者は、7-1 の番号①及び②については、契約書第 14 条に基づき不動産使用貸借契約を締結するものとする。不動産使用貸借契約の締結に当たっては、別添 3 による申請書を履行場所の事務所の長に提出するものとする。なお、不動産使用貸借契約書の標準書式は別添 4 とする。

(2) パーソナルコンピュータ等

受注者は、7-1 の番号③及び④については、契約書第 13 条第 2 項及び第 4 項の規定により、借用書・返還書（別添様式 1）を監督員に提出するものとする。

7-5 費用

7-1 に示す貸付に要する費用は、8. 現場業務直接費に示すとおりとする。

8. 現場業務直接費

現場業務直接費とは、業務を実施するために直接要する費用で消費税及び地方消費税相当額を除いたものをいい、契約書類で受注者の負担で行うとされた業務の従事者が業務実施に際して必要となるパーソナルコンピュータ費に係わる費用等のすべての費用をいう。

8-1 パーソナルコンピュータ費

受注者は、7-1 の番号④に基づき貸与するパーソナルコンピュータの費用として 1 台 1 カ月当たり 6,500 円に消費税及び地方消費税相当額を加算した額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を四捨五入した金額）を業務実施体制に基づき、業務執行場所の事務所に支払うものとする。

9. 次年度以降の取扱い

本業務は、令和 10 年度以降も行う予定である。業務の実施にあたっては、発注者が行う本業務の事前検査及び、発注者が提示する工事計画等に対して受注者が作成する業務体制資料を勘案し、本業務の実施者と随意契約をする場合がある。なお、この場合業務体制資料における管理技術者については、本業務において届出た者またはこれと同等程度の業務実施上の能力を有する者の配置を予定しなければならない。

10. 消費税及び地方消費税の税率の改正に伴う取扱いについて

- (1) 業務委託料における消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の額については、消費税等の改正に伴い適用となる税率に基づき算出するものとする。
- (2) 受注者が請求する消費税等の額は、消費税法等の改正に伴い適用となる税率に基づき請求するものとする。

以 上

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(一般土工工事)

工事名	シフトケンチュウオウレンラクシトウウシヤトウ コワチクフタイコウコウジ 首都圏中央連絡自動車道 古和地区附帯工工事																								
工事延長等	単位：m <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td>備考</td></tr><tr><td>2,400</td><td>2,400</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					全体	土工	トンネル	橋梁	備考	2,400	2,400													
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																					
2,400	2,400																								
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>細目</td><td>単位</td><td>数量</td></tr><tr><td>客土掘削</td><td></td><td>千 m³</td><td>9.8</td></tr><tr><td>立入防止柵</td><td></td><td>m</td><td>650</td></tr><tr><td>用・排水工</td><td></td><td>千 m</td><td>25</td></tr><tr><td>仮橋撤去工</td><td></td><td>式</td><td>1</td></tr></table>					項目	細目	単位	数量	客土掘削		千 m ³	9.8	立入防止柵		m	650	用・排水工		千 m	25	仮橋撤去工		式	1
項目	細目	単位	数量																						
客土掘削		千 m ³	9.8																						
立入防止柵		m	650																						
用・排水工		千 m	25																						
仮橋撤去工		式	1																						
公告時期	令和 7 年 4 / 四半期 (2 0 ヶ月)																								

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(一般土工工事)

工事名	シフトケンチュウウレンラクシトウシヤトウ 首都圏中央連絡自動車道 高谷川高架橋附帯工工事															
工事延長等	単位：m <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>■専用部：第一種 2 級</td></tr></table>				全体	土工	トンネル	橋梁	備考			—	—	■専用部：第一種 2 級		
全体	土工	トンネル	橋梁	備考												
		—	—	■専用部：第一種 2 級												
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>細目</td><td>単位</td><td>数量</td></tr><tr><td>用・排水工</td><td></td><td>箇所</td><td>14</td></tr><tr><td>雑工</td><td></td><td>m</td><td>4,500</td></tr></table>				項目	細目	単位	数量	用・排水工		箇所	14	雑工		m	4,500
項目	細目	単位	数量													
用・排水工		箇所	14													
雑工		m	4,500													
公告時期	令和 8 年 1 / 四半期 (約 2 5 ヶ月)															

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(一般土工工事)

工事名	首都圏中央連絡自動車道 成田南工事																																		
工事延長等	単位：m																																		
	全体	土工	トンネル	橋梁	備考																														
	千葉県成田市川上 (STA. 24+00) ～ 千葉県香取郡多古町 一鍬田 (STA. 36+00)	1, 160	—	40	■専用部：第一種 2 級																														
工事数量	<table><tr><th>項目</th><th>細目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>令和 7 年 度 出来高 (%)</th><th>令和 8 年 度出来高 予定 (%)</th></tr><tr><td>切盛土工</td><td>道路掘削</td><td>万 m³</td><td>4</td><td rowspan="4">91. 3</td><td rowspan="4">100</td></tr><tr><td></td><td>盛土工</td><td>万 m³</td><td>31</td></tr><tr><td>中層混合処理工</td><td></td><td>万 m³</td><td>8</td></tr><tr><td>カルバート工</td><td>C-BOX</td><td>基</td><td>4</td></tr><tr><td>橋梁</td><td>PC 橋</td><td>橋</td><td>2</td><td></td><td></td></tr></table>					項目	細目	単位	数量	令和 7 年 度 出来高 (%)	令和 8 年 度出来高 予定 (%)	切盛土工	道路掘削	万 m ³	4	91. 3	100		盛土工	万 m ³	31	中層混合処理工		万 m ³	8	カルバート工	C-BOX	基	4	橋梁	PC 橋	橋	2		
項目	細目	単位	数量	令和 7 年 度 出来高 (%)	令和 8 年 度出来高 予定 (%)																														
切盛土工	道路掘削	万 m ³	4	91. 3	100																														
	盛土工	万 m ³	31																																
中層混合処理工		万 m ³	8																																
カルバート工	C-BOX	基	4																																
橋梁	PC 橋	橋	2																																
工 期	令和 4 年 3 月～令和 8 年 1 1 月 (5 6 ヶ月)																																		

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(橋梁下部工工事)

工事名	首都圏中央連絡自動車道 高谷川高架橋（下部工）南工事				
工事延長等	単位：m				
	全体	土工	トンネル	橋梁	備考
	千葉県山武郡横芝光町 (STA. 145+20)	—	—	780	■専用部：第一種 2 級
	～				
	千葉県山武郡横芝光町 (STA. 153+20)				
工事数量					
	項目	細目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)
					令和 8 年 度出来高 予定 (%)
	下部工	橋脚	基	15	
	基礎杭	橋台	基	1	
			m	10,000	97.3
	置換工		万 m³	34	100
工 期	令和 4 年 1 月～令和 8 年 1 2 月 （6 0 ヶ月）				

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(一般土工工事)

工事名	シトケンチュウオウレンラクシトウシャトウヨコシハヒカリコウジ首都圏中央連絡自動車道横芝光工事					
工事延長等	単位：m					
	全体	土工	トンネル	橋梁	備考	
	約 2900m	約 2900m	—	—		
工事数量	項目	細目	単位	数量	令和 7 年度出来高 (%)	令和 8 年度予定出来高 (%)
	切盛土工	道路掘削	万 m3	61	89.0	100
	地盤改良工		万 m3	15		
	函渠工	C-BOX	基	6		
	橋梁下部工	橋台	基	4		
	橋梁上部工		橋	2		
	工 期	令和 3 年 8 月～令和 8 年 8 月 (約 6 0 ヶ月)				

工事概要書

関東支社 千葉工事事務所

(舗装工事)

	シフトケンチュウオウレンラクジトウシャイトウ ナリタホソコウジ																				
工事名	首都圏中央連絡自動車道 成田舗装工事																				
工事延長等	単位：km <table><tr><th>全体</th><th>土工</th><th>トンネル</th><th>橋梁</th><th>備考</th></tr><tr><td>千葉県成田市 青山 (STA. 47+30) ～ 千葉県香取郡 多古町 (STA. 90+68) 千葉県成田市 大山 (44. 9KP) ～ 千葉県成田市 南敷 (56. 6KP)</td><td>約 9. 4km</td><td>—</td><td>約 0. 1km</td><td>首都圏中央連絡自動車道 東関東自動車道</td></tr></table>	全体	土工	トンネル	橋梁	備考	千葉県成田市 青山 (STA. 47+30) ～ 千葉県香取郡 多古町 (STA. 90+68) 千葉県成田市 大山 (44. 9KP) ～ 千葉県成田市 南敷 (56. 6KP)	約 9. 4km	—	約 0. 1km	首都圏中央連絡自動車道 東関東自動車道										
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																	
千葉県成田市 青山 (STA. 47+30) ～ 千葉県香取郡 多古町 (STA. 90+68) 千葉県成田市 大山 (44. 9KP) ～ 千葉県成田市 南敷 (56. 6KP)	約 9. 4km	—	約 0. 1km	首都圏中央連絡自動車道 東関東自動車道																	
工事数量	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>令和 7 年度 出来高 (%)</th><th>令和 8 年度 予定出来高 (%)</th></tr><tr><td>舗装工</td><td>m2</td><td>204, 000</td><td></td><td></td></tr><tr><td>防護柵工</td><td>km</td><td>28</td><td>49. 2</td><td>100</td></tr><tr><td>立入防止柵工</td><td>km</td><td>16</td><td></td><td></td></tr></table>	項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度 予定出来高 (%)	舗装工	m2	204, 000			防護柵工	km	28	49. 2	100	立入防止柵工	km	16		
項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度 予定出来高 (%)																	
舗装工	m2	204, 000																			
防護柵工	km	28	49. 2	100																	
立入防止柵工	km	16																			
工期	令和 6 年 5 月～令和 9 年 3 月 (約 3 4 カ月)																				

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(標識・遮音壁工事)

工事名	シフトケンチュウオウレンラクシブトウシャトウナリタヒョウシキコウジ首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事																																						
工事延長等	単位：km <table><tr><th>全体</th><th>土工</th><th>トンネル</th><th>橋梁</th><th>備考</th></tr><tr><td>千葉県成田市 青山 (STA. 47+30) ～ 千葉県香取郡 多古町 (STA. 90+68) 千葉県成田市 大山 (44. 9KP) ～ 千葉県成田市 南敷 (56. 6KP)</td><td>約 16. 2</td><td>—</td><td>—</td><td>首都圏中央連絡自動車道 東関東自動車道</td></tr></table>				全体	土工	トンネル	橋梁	備考	千葉県成田市 青山 (STA. 47+30) ～ 千葉県香取郡 多古町 (STA. 90+68) 千葉県成田市 大山 (44. 9KP) ～ 千葉県成田市 南敷 (56. 6KP)	約 16. 2	—	—	首都圏中央連絡自動車道 東関東自動車道																									
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																																			
千葉県成田市 青山 (STA. 47+30) ～ 千葉県香取郡 多古町 (STA. 90+68) 千葉県成田市 大山 (44. 9KP) ～ 千葉県成田市 南敷 (56. 6KP)	約 16. 2	—	—	首都圏中央連絡自動車道 東関東自動車道																																			
工事数量	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>令和 7 年度 出来高 (%)</th><th>令和 8 年度予 定出来高 (%)</th></tr><tr><td>本線</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>標識柱設置工</td><td>基</td><td>400</td><td></td><td></td></tr><tr><td>標識板設置工</td><td>m2</td><td>800</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市街地</td><td></td><td></td><td>9. 4</td><td>100</td></tr><tr><td>標識柱設置工</td><td>基</td><td>10</td><td></td><td></td></tr><tr><td>標識板設置工</td><td>m2</td><td>40</td><td></td><td></td></tr></table>				項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度予 定出来高 (%)	本線					標識柱設置工	基	400			標識板設置工	m2	800			市街地			9. 4	100	標識柱設置工	基	10			標識板設置工	m2	40		
項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度予 定出来高 (%)																																			
本線																																							
標識柱設置工	基	400																																					
標識板設置工	m2	800																																					
市街地			9. 4	100																																			
標識柱設置工	基	10																																					
標識板設置工	m2	40																																					
工期	令和 6 年 8 月～令和 8 年 1 1 月 (約 2 7 ヶ月)																																						

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(造園工事)

	シエトケンチュウオウレンラクシツトウシヤトウナリタゾウエンコウジツ 首都圏中央連絡自動車道 成田造園工事																																												
工事延長等	単位：km <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td>備考</td></tr><tr><td>千葉県成田市吉岡 (STA. 105+55) ～ 千葉県成田市川上 (STA. 33+60)</td><td>3.5</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>首都圏中央連絡自動車道</td></tr></table>					全体	土工	トンネル	橋梁	備考	千葉県成田市吉岡 (STA. 105+55) ～ 千葉県成田市川上 (STA. 33+60)	3.5	0.0	0.0	首都圏中央連絡自動車道																														
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																																									
千葉県成田市吉岡 (STA. 105+55) ～ 千葉県成田市川上 (STA. 33+60)	3.5	0.0	0.0	首都圏中央連絡自動車道																																									
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和7年度 出来高 (%)</td><td>令和8年度予 定出来高 (%)</td></tr><tr><td>本線</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>路傍植栽</td><td>km</td><td>2.2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>植樹工</td><td>ha</td><td>2.8</td><td></td><td></td></tr><tr><td>大栄 JCT 部</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>植樹工</td><td>ha</td><td>4.5</td><td>35.9</td><td>100</td></tr><tr><td>圏央成田 IC 部</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>植樹工</td><td>ha</td><td>2.8</td><td></td><td></td></tr></table>					項目	単位	数量	令和7年度 出来高 (%)	令和8年度予 定出来高 (%)	本線					路傍植栽	km	2.2			植樹工	ha	2.8			大栄 JCT 部					植樹工	ha	4.5	35.9	100	圏央成田 IC 部					植樹工	ha	2.8		
項目	単位	数量	令和7年度 出来高 (%)	令和8年度予 定出来高 (%)																																									
本線																																													
路傍植栽	km	2.2																																											
植樹工	ha	2.8																																											
大栄 JCT 部																																													
植樹工	ha	4.5	35.9	100																																									
圏央成田 IC 部																																													
植樹工	ha	2.8																																											
工期	令和6年10月～令和8年12月（約26カ月）																																												

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(一般土工工事)

工事名	シフトケンチュウオウレンラクシントウシャトウ 首都圏中央連絡自動車道 多古北工事																													
工事延長等	単位：m <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td colspan="2">備考</td></tr><tr><td>約 1,300m</td><td>約 1,300m</td><td>—</td><td>—</td><td colspan="2"></td></tr></table>						全体	土工	トンネル	橋梁	備考		約 1,300m	約 1,300m	—	—														
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																										
約 1,300m	約 1,300m	—	—																											
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>細目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和 7 年度出来高 (%)</td><td>令和 8 年度予定出来高 (%)</td></tr><tr><td>切盛土工</td><td>道路掘削</td><td>万 m3</td><td>43</td><td rowspan="4">52.0</td><td rowspan="4">100</td></tr><tr><td>地盤改良工</td><td></td><td>万 m3</td><td>6</td></tr><tr><td>函渠工</td><td>C-BOX</td><td>基</td><td>2</td></tr><tr><td>橋梁下部工</td><td>橋台</td><td>基</td><td>7</td></tr></table>						項目	細目	単位	数量	令和 7 年度出来高 (%)	令和 8 年度予定出来高 (%)	切盛土工	道路掘削	万 m3	43	52.0	100	地盤改良工		万 m3	6	函渠工	C-BOX	基	2	橋梁下部工	橋台	基	7
項目	細目	単位	数量	令和 7 年度出来高 (%)	令和 8 年度予定出来高 (%)																									
切盛土工	道路掘削	万 m3	43	52.0	100																									
地盤改良工		万 m3	6																											
函渠工	C-BOX	基	2																											
橋梁下部工	橋台	基	7																											
工 期	令和 4 年 2 月～令和 8 年 1 0 月 (約 5 7 ヶ月)																													

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(舗装工事)

工事名	首都圏中央連絡自動車道 横芝光舗装工事				
工事延長等	単位：km				
	全体	土工	トンネル	橋梁	備考
	千葉県成田市 川上 (STA. 21+20) ～ 千葉県山武市 矢部 (223. 7KP)	約 10. 4	約 0. 6	約 2. 4	首都圏中央連絡自動車道
工事数量					
	項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度出来高予定 (%)
	舗装工	m2	177, 000	20. 0	100
	防護柵工	km	18		
	立入防止柵工	km	5		
工期	令和 7 年 1 月～令和 9 年 4 月 (約 2 7 ヶ月)				

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(標識・遮音壁工事)

	シットケンチュウオウレンラクジツドウシヤトドウ ヨコシハビカリヒョウシキコウジ																																			
工事名	首都圏中央連絡自動車道 横芝光標識工事																																			
工事延長等	単位：km																																			
	全体	土工	トンネル	橋梁	備考																															
	千葉県香取郡 多古町 (STA. 21+20) ～ 千葉県木更津市 下郡 (275. 3KP) 千葉県千葉市 若葉区 (10. 7KP) ～ 千葉県東金市 山田 (15. 6KP)	約 79. 9	0. 0	0. 0	首都圏中央連絡自動車道 千葉東金道路																															
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和 7 年度 出来高 (%)</td><td>令和 8 年度出来高予定 (%)</td></tr><tr><td>本線</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>標識柱設置工</td><td>基</td><td>250</td><td rowspan="2">0. 8</td><td rowspan="2">100</td></tr><tr><td>標識板設置工</td><td>m2</td><td>560</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>標識柱設置工</td><td>基</td><td>4</td><td rowspan="2">0. 8</td><td rowspan="2">100</td></tr><tr><td>標識板設置工</td><td>m2</td><td>750</td></tr></table>					項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度出来高予定 (%)	本線					標識柱設置工	基	250	0. 8	100	標識板設置工	m2	560	市街地					標識柱設置工	基	4	0. 8	100	標識板設置工	m2	750
項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度出来高予定 (%)																																
本線																																				
標識柱設置工	基	250	0. 8	100																																
標識板設置工	m2	560																																		
市街地																																				
標識柱設置工	基	4	0. 8	100																																
標識板設置工	m2	750																																		
工期	令和 7 年 5 月～令和 9 年 4 月 (約 2 3 ヶ月)																																			

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(造園工事)

	シトケンチュウオウレンラクシトウシャトウヨコシハヒカリゾウエンコウジ 首都圏中央連絡自動車道 横芝光造園工事																									
工事延長等	単位：km <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td>備考</td></tr><tr><td>千葉県成田市川上 (STA. 33+60) ～ 千葉県山武市松尾町 (STA. 186+90)</td><td>13.3</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>首都圏中央連絡自動車道</td></tr></table>					全体	土工	トンネル	橋梁	備考	千葉県成田市川上 (STA. 33+60) ～ 千葉県山武市松尾町 (STA. 186+90)	13.3	0.0	0.0	首都圏中央連絡自動車道											
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																						
千葉県成田市川上 (STA. 33+60) ～ 千葉県山武市松尾町 (STA. 186+90)	13.3	0.0	0.0	首都圏中央連絡自動車道																						
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和7年度 出来高（%）</td><td>令和8年度出来高 予定（%）</td></tr><tr><td>本線 路傍植栽</td><td>km</td><td>11.0</td><td rowspan="3">17.9</td><td rowspan="3">100</td></tr><tr><td>植樹工</td><td>Ha</td><td>6.7</td></tr><tr><td>国道296号IC（仮称）部 植樹工</td><td>ha</td><td>2.8</td></tr><tr><td>松尾横芝IC部 植樹工</td><td>ha</td><td>0.6</td><td></td><td></td></tr></table>					項目	単位	数量	令和7年度 出来高（%）	令和8年度出来高 予定（%）	本線 路傍植栽	km	11.0	17.9	100	植樹工	Ha	6.7	国道296号IC（仮称）部 植樹工	ha	2.8	松尾横芝IC部 植樹工	ha	0.6		
項目	単位	数量	令和7年度 出来高（%）	令和8年度出来高 予定（%）																						
本線 路傍植栽	km	11.0	17.9	100																						
植樹工	Ha	6.7																								
国道296号IC（仮称）部 植樹工	ha	2.8																								
松尾横芝IC部 植樹工	ha	0.6																								
工期	令和6年11月7日～令和9年1月（約26カ月）																									

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(トンネル工事)

工事名	トウキョウカ イカンジ トウシヤ トウ ケイヨウジ ヤンクシヨン ビー ランプ コウジ 東京外環自動車道 京葉ジャンクションBランプ工事																																								
工事延長等	単位：m <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td colspan="2">備考</td></tr><tr><td>646</td><td>0</td><td>646</td><td>0</td><td colspan="2">東京外環自動車道 1種 3級 ジャンクション A規格 1方向1車線 ランプ</td></tr></table>					全体	土工	トンネル	橋梁	備考		646	0	646	0	東京外環自動車道 1種 3級 ジャンクション A規格 1方向1車線 ランプ																									
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																																					
646	0	646	0	東京外環自動車道 1種 3級 ジャンクション A規格 1方向1車線 ランプ																																					
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>細目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和7年度 出来高 (%)</td><td>令和8年度 出来高予定 (%)</td></tr><tr><td>シールド工</td><td></td><td>m</td><td>646.4</td><td></td><td></td></tr><tr><td>避難階段</td><td></td><td>箇所</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>構造物掘削</td><td></td><td>千m³</td><td>16.4</td><td>18.0</td><td>25.0</td></tr><tr><td>埋戻し工</td><td></td><td>千m³</td><td>3.1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート工</td><td></td><td>千m³</td><td>6</td><td></td><td></td></tr></table>					項目	細目	単位	数量	令和7年度 出来高 (%)	令和8年度 出来高予定 (%)	シールド工		m	646.4			避難階段		箇所	1			構造物掘削		千m³	16.4	18.0	25.0	埋戻し工		千m³	3.1			コンクリート工		千m³	6		
項目	細目	単位	数量	令和7年度 出来高 (%)	令和8年度 出来高予定 (%)																																				
シールド工		m	646.4																																						
避難階段		箇所	1																																						
構造物掘削		千m³	16.4	18.0	25.0																																				
埋戻し工		千m³	3.1																																						
コンクリート工		千m³	6																																						
工 期	令和2年10月～令和11年1月（約99ヶ月）（予定）																																								

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(トンネル工事)

工事名	トウキョウカ [°] イカンジ [°] ト [°] ウシヤト [°] ウ ケイヨウジ [°] ヤンクシヨンジ [°] ーランブ [°] コウジ [°] 東京外環自動車道 京葉ジャンクションGランプ工事																																								
工事延長等	単位：m <table><tr><td>全体</td><td>土工</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td colspan="2">備考</td></tr><tr><td>230</td><td>0</td><td>230</td><td>0</td><td colspan="2">東京外環自動車道 1 種 3 級 ジャンクション A規格 1 方向 1 車線 ランプ</td></tr></table>					全体	土工	トンネル	橋梁	備考		230	0	230	0	東京外環自動車道 1 種 3 級 ジャンクション A規格 1 方向 1 車線 ランプ																									
全体	土工	トンネル	橋梁	備考																																					
230	0	230	0	東京外環自動車道 1 種 3 級 ジャンクション A規格 1 方向 1 車線 ランプ																																					
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>細目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和 7 年度 出来高 (%)</td><td>令和 8 年度 出来高予定 (%)</td></tr><tr><td>構造物掘削</td><td></td><td>千m³</td><td>71</td><td></td><td></td></tr><tr><td>埋戻し工</td><td></td><td>千m³</td><td>37</td><td></td><td></td></tr><tr><td>地中連続壁工</td><td></td><td>千m²</td><td>20.7</td><td>22.9</td><td>9.5</td></tr><tr><td>鉄筋工</td><td></td><td>千 t</td><td>3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート工</td><td></td><td>千m³</td><td>16</td><td></td><td></td></tr></table>					項目	細目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度 出来高予定 (%)	構造物掘削		千m ³	71			埋戻し工		千m ³	37			地中連続壁工		千m ²	20.7	22.9	9.5	鉄筋工		千 t	3			コンクリート工		千m ³	16		
項目	細目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度 出来高予定 (%)																																				
構造物掘削		千m ³	71																																						
埋戻し工		千m ³	37																																						
地中連続壁工		千m ²	20.7	22.9	9.5																																				
鉄筋工		千 t	3																																						
コンクリート工		千m ³	16																																						
工 期	令和 2 年 1 0 月～令和 9 年 1 0 月（約 8 4 ヶ月）																																								

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(電線共同溝工事)

工事名	トウキョウカ [°] イカンジ [°] ト [°] ウシヤト [°] ウ 東京外環自動車道 市川南地区電線共同溝工事																							
施工延長	約 5,300m 単位：m																							
工事数量	<table><tr><th>項目</th><th>細目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>令和7年度 出来高 (%)</th><th>令和8年度 出来高予定 (%)</th></tr><tr><td rowspan="3">電線共同溝工</td><td>通信管路部</td><td>m</td><td>5,300</td><td rowspan="3">32.8</td><td rowspan="3">50.1</td></tr><tr><td>電力管路部</td><td>m</td><td>5,300</td></tr><tr><td>特殊部</td><td>基</td><td>200</td></tr></table>						項目	細目	単位	数量	令和7年度 出来高 (%)	令和8年度 出来高予定 (%)	電線共同溝工	通信管路部	m	5,300	32.8	50.1	電力管路部	m	5,300	特殊部	基	200
項目	細目	単位	数量	令和7年度 出来高 (%)	令和8年度 出来高予定 (%)																			
電線共同溝工	通信管路部	m	5,300	32.8	50.1																			
	電力管路部	m	5,300																					
	特殊部	基	200																					
工 期	令和6年6月～令和10年4月（約47ヶ月）																							

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(通信工事)

工事名	<small>カントウシヤ イーティーシーセツビ コウシンコウジ</small> 関東支社 ETC 設備更新工事													
工事延長等	<div style="text-align: right;">単位：km</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>全体</th><th>土工</th><th>トンネル</th><th>橋梁</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千葉県成田市青 山 (STA. 47+30) ～ 千葉県山武市松 尾町 (STA. 186+90)</td><td>16-2</td><td>0.6</td><td>1.7</td><td>首都圏中央連絡自動車道</td></tr> </tbody> </table>				全体	土工	トンネル	橋梁	備考	千葉県成田市青 山 (STA. 47+30) ～ 千葉県山武市松 尾町 (STA. 186+90)	16-2	0.6	1.7	首都圏中央連絡自動車道
全体	土工	トンネル	橋梁	備考										
千葉県成田市青 山 (STA. 47+30) ～ 千葉県山武市松 尾町 (STA. 186+90)	16-2	0.6	1.7	首都圏中央連絡自動車道										
工事数量	<div>別紙 1～3 のとおり</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 7 年度 出来高 (%)</th><th>令和 8 年 度出来高 予定 (%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>37.3</td><td>99.2</td></tr> </tbody> </table>				令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年 度出来高 予定 (%)	37.3	99.2						
令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年 度出来高 予定 (%)													
37.3	99.2													
工期	令和 5 年 9 月～令和 9 年 5 月 (約 4 5 カ月)													

事務所名	路線名	料金所名	対象車線番号	車線種別	[m] 幅	機器仕様	料金形態	路側無線装置(料金所用)										料金所サーバ					車線監視制御装置	ローカル収容装置	集約監視制御装置				ETC車線表示板(LED)					路側表示器						
								無線部			路側インタフェース集約部	車線サーバ					ログ収集装置(保守用端末)																			車線サーバ収容架	車線サーバ収容架(架台含む)			
								第一アンテナ用	第二アンテナ用	再通信アンテナ用		タイプ1	タイプ2	タイプ5	タイプ6	タイプ8		架	架	台	台	台			台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台			台	台	台
								台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台			台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)				機器収容筐体・料金所						2		2		1		1		1	1	1																		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)				機器収容筐体・料金所						2		2		1		1			1		1																	
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)				機器収容筐体・料金所						2		2		1		1		1		1		1																
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離	1	1	1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離	1		1	1																				1			1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)				機器収容筐体・料金所						2		2		1		1		1	1	1																		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	松尾横芝IC				料金所・建屋内																				1		2												
合計								16	8	16	16				8		4		4				2	4		2	4	2	2	1		2		16		16				

事務所名	路線名	料金所名	対象車線番号	車線種別	レーン幅〔m〕	機器仕様	料金形態	車両検知器																ナンバリングプレート 読取装置	発進制御機			車線監視カメラ	ブラス内表示器	インターホン	双方向テレビインターホン		拡声スピーカー	通行券発行装置
								タイプ2				タイプ3				タイプ4				タイプ3					タイプ4		基礎							
								タイプ1 (3・0 m)		タイプ1 (3・5 m)		融雪ヒータ		融雪ヒータ		融雪ヒータ		融雪ヒータ		融雪ヒータ		融雪ヒータ			両開き	左用					右用			
								標準	融雪ヒータ	標準	基礎	融雪ヒータ	標準	基礎	融雪ヒータ	標準	基礎	融雪ヒータ	標準	基礎	融雪ヒータ	標準	基礎									融雪ヒータ		
組	組	組	基	組	組	基	組	組	基	組	組	基	組	組	基	組	台	台	台	組	組	組	基	台			基	台	台	台		台	台	台
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1														1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離								1		1			1											1	1		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1							1	1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1							1				
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(北側)					機器収容筐体・料金所													1			1					1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1			1											1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1			1											1	1		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1							1	1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1							1				
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	成田小見川鹿島港線IC(南側)					機器収容筐体・料金所																					1						
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1			1											1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1			1											1	1		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1								1	1		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1								1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(北側)					機器収容筐体・料金所																											
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-1	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1			1											1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-2	入口・混在	3.5	標準	対距離			1					1		1			1											1	1		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-3	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1								1	1		
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)	L-4	出口・混在	3.5	標準	対距離					1			1		1			1			1								1			
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	国道296号IC(南側)					機器収容筐体・料金所																						1					
千葉(工)	首都圏中央連絡自動車道	松尾横芝IC		料金所・建屋内																										2				
合計										8			8		16		16			16			8			4		2	16	8				

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(電気工事)

	ショトケンチュウオウレンラクジ ^ド ウシヤト ^ウ				
--	--	--	--	--	--

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(電気工事)

	ｼｬｰﾄﾞ ﾍﾞｰ ﾂ				
--	---	--	--	--	--

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(通信工事)

	ヒカシカントウシツトウシヤトウ チハキタインタチェンシカヘンシキソクトキセヒヨウシキセツビカイゾウコウシ																				
工事名	東関東自動車道 千葉北 IC 可変式速度規制標識設備改造工事																				
工事延長等	単位：km <table><tr><td>全体</td><td>場所</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td>備考</td></tr><tr><td>千葉県 千葉市 ～ 千葉県 千葉市</td><td>千葉北 IC</td><td>0</td><td>0</td><td>東関東自動車道</td></tr></table>					全体	場所	トンネル	橋梁	備考	千葉県 千葉市 ～ 千葉県 千葉市	千葉北 IC	0	0	東関東自動車道						
全体	場所	トンネル	橋梁	備考																	
千葉県 千葉市 ～ 千葉県 千葉市	千葉北 IC	0	0	東関東自動車道																	
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和 7 年度 出来高 (%)</td><td>令和 8 年度出 来高予定 (%)</td></tr><tr><td>IP 操作卓</td><td>台</td><td>1</td><td rowspan="3">0</td><td rowspan="3">100</td></tr><tr><td>IP 監視制御盤</td><td>面</td><td>1</td></tr><tr><td>(千葉外環用)</td><td></td><td></td></tr></table>					項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度出 来高予定 (%)	IP 操作卓	台	1	0	100	IP 監視制御盤	面	1	(千葉外環用)		
項目	単位	数量	令和 7 年度 出来高 (%)	令和 8 年度出 来高予定 (%)																	
IP 操作卓	台	1	0	100																	
IP 監視制御盤	面	1																			
(千葉外環用)																					
工期	令和 7 年 7 月～令和 9 年 5 月 (約 2 2 カ月)																				

工 事 概 要 書

関東支社 千葉工事事務所

(通信工事)

工事名	カントウシヤ トムセンセツカイゾウコウジ 関東支社 移動無線設備改造工事																				
工事延長等	単位：km <table><tr><td>全体</td><td>場所</td><td>トンネル</td><td>橋梁</td><td>備考</td></tr><tr><td>千葉県 市原市 ～ 千葉県 市原市</td><td>市原 IC</td><td>0</td><td>0</td><td>館山自動車道</td></tr></table>					全体	場所	トンネル	橋梁	備考	千葉県 市原市 ～ 千葉県 市原市	市原 IC	0	0	館山自動車道						
全体	場所	トンネル	橋梁	備考																	
千葉県 市原市 ～ 千葉県 市原市	市原 IC	0	0	館山自動車道																	
工事数量	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td><td>数量</td><td>令和7年度 出来高（%）</td><td>令和8年度出 来高予定（%）</td></tr><tr><td>回線制御装置</td><td>式</td><td>1</td><td rowspan="3">0</td><td rowspan="3">100</td></tr><tr><td>地域指令台</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td>保守コンソール</td><td>式</td><td>1</td></tr></table>					項目	単位	数量	令和7年度 出来高（%）	令和8年度出 来高予定（%）	回線制御装置	式	1	0	100	地域指令台	式	1	保守コンソール	式	1
項目	単位	数量	令和7年度 出来高（%）	令和8年度出 来高予定（%）																	
回線制御装置	式	1	0	100																	
地域指令台	式	1																			
保守コンソール	式	1																			
工期	令和6年10月～令和9年3月（約29カ月）																				

別添 3

年 月 日

東日本高速道路株式会社 支社（事務所）
支社長（事務所長） 殿

会社名
代表者

不動産貸付申請書

〇〇自動車道 〇〇地区施工管理業務における契約書第 14 条の規定に基づき、貴社所有の不動産を下記のとおり貸付けていただきたく、申請いたします。

記

1. 不動産の種類（土地、建物、倉庫、車庫、駐車場所 等）
 2. 不動産の所在地
 3. 不動産の使用目的
 4. 必要面積
 5. 貸付希望期間
 6. その他
 7. 添付書類
- 契約書等写し

以 上

不 動 産 使 用 貸 借 契 約 書

東日本高速道路株式会社（以下「甲」という。）を貸し主とし、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（以下「乙」という。）を借り主として、次の条項の定めるところにより不動産使用貸借契約を締結する。

協定、委託または請負業務契約等がある場合 (貸付物件) 第1条 甲は、甲乙間で別に締結した〇〇〇〇業務委託契約（協定、委託または請負業務契約名等を記入。）の規定に基づき、別紙1に記載する不動産を乙に貸付けるものとする。	協定、委託または請負業務契約等がない場合 (貸付物件) 第1条 甲は、別紙1に記載する不動産（以下「不動産」という。）を乙に貸付けるものとする。
---	--

(使用目的)

第2条 乙は、前条の不動産を（協定若しくは委託または請負業務契約名等を記入）を実施するために使用するものとする。

(貸付期間)

第3条 貸付期間は、（元号）〇年〇月〇日から（元号）△年△月△日までとする。

2 甲は、前項の貸付期間が満了する3ヶ月前までに、乙は1ヶ月前までに、相手方に対し文書による本契約の解約の通知がないときは、引続き同一条件で1年間更新するものとし、その後の期間満了についても同様とする。

(使用料)

第4条 使用料は、無償とする。

一括払いの場合	分割払いの場合

(善管注意義務)

第5条 乙は、不動産を善良な管理者の注意をもって使用しなければならない。

(禁止事項)

第6条 乙は、不動産を第2条に規定する使用目的以外のために使用し、第三者に権利を譲渡又は転貸し、若しくは担保の用に供してはならない。

2 乙は、甲の承認を得ないで不動産の原状を変更してはならない。

(維持保全)

第7条 不動産（土地の付着物に限らず、不動産と構造上・用法上一体となっている設備・構造物等を含む）にかかる維持修繕（大規模な修繕を除く。）は、乙がその費用で行うものとする。

2 乙は、不動産に修繕を要する箇所が生じたときは、直ちにその事項及び事由を甲に報告するものとし、維持修繕工事の内容、実施方法等について了解を得て実施するものとする。

(費用負担)

第8条 前条第1項の不動産にかかる維持修繕に要する費用及び光熱水費用は、乙が負担する。

2 乙が負担する不動産の支持修繕の範囲は、別紙2のとおりとする。

3 甲は、乙が負担する光熱水費を算定し、乙は、甲の発行する請求書に基づき甲の指定する期日までに甲の指定する方法により支払うものとする。

4 第2項及び前条第2項による維持修繕により不動産に価格の増加が現存している場合であっても、乙は甲に対して有益費の償還請求権を放棄するものとする。

(実地調査等)

第9条 甲は、管理上必要があると認めるときは、不動産についての報告を求め、又は立入調査することができるものとし、乙は正当な理由なくして、これを拒むことができない。

2 前項に基づく調査等の結果、甲が不動産の管理及び使用等について乙に指示したときは、乙は直ちにこれに従わなければならない。

(特約事項)

第10条 甲が不動産を管理する上で駐車車両の移動の必要があると認めたときは、乙はこれに従わなければならない。

(損害賠償)

第11条 乙は、故意又は過失により甲又は第三者に損害を与えたときは、乙の費用において、責任をもって損害を賠償するものとする。

(甲の免責事項)

第12条 甲の責に帰することのできない事由又は甲が行う正当なる維持修繕及び改造工事等により、乙が被った不便、損害については、甲はその責を負わない。

(契約の消滅等)

第13条 天災地変その他不可抗力等賃借人の責に帰することができない事由によって不動産（土地の付着物に限らず、不動産と構造上・用法上一体となっている設備・構造物等を含む。以下本条において同じ）の一部が滅失もしくは破損して不動産の使用ができなくなった場合には、甲乙協議して定めるものとする。

2 天災地変その他不可抗力等賃借人の責に帰することができない事由により不動産の全部または一部が滅失もしくは損傷して不動産の使用が不可能となった場合、本契約は当然に消滅する。

協定、委託または請負業務契約等がある場合	協定、委託または請負業務契約等がない場合
(契約の解除等) 第14条 乙に次の各号の事由の一つにでも該当することがあった場合、甲は、乙に対して相当期間を定めた是正の催告をし、乙がその期間内に是正をしなかったときは本契約を解除できる。 一 乙が本契約（次項に挙げられたものを除く）に違反したとき 二 乙が不動産を使用していないと甲が認めたとき 2 乙に次の各号の事由の一つにでも該当することがあった場合、甲はなんらの催告を要することなく本契約を直ちに解除することができる。 一 第1条に規定する〇〇契約が解除されたとき 二 乙の資産、信用または事業にかかる重大な変動があり、本契約を継続しがたいと甲が認めたとき 三 乙が債務の履行を拒絶する意思を明示したとき、または、債務の一部の履行が不能もしくは債務の一部の履行を拒絶し、これによって残存部分の履行によっては本契約の目的が達成できないとき 3 前2項の規定は、各号に該当する事由につき甲の責に帰すべき事由がある場合であっても、甲の解除権の行使及びその効力は妨げられない。	(契約の解除等) 第14条 （左に同じ） 一 （左に同じ） 二 （左に同じ） 2 （左に同じ） （左の第1号を削除） 一 （左に同じ） 二 （左に同じ） 3 （左に同じ）

(期間内解約)

第14条の2 甲又は乙は、契約期間中にかかわらず本契約を解約することができるものとする。

2 前項の解約にあたっては、甲は本契約の解約日の3か月前までに、乙は本契約の解約日の1か月前までに、相手方に対して書面をもって解約の通知をしなければならない。

(原状回復と返還)

第15条 乙は、第3条に規定する期間が満了したとき又は前条の規定により本契約の解除があったときは、甲の指示に従い乙の費用をもって、甲の指定する日までに不動産を原状に復し、返還しなければならない。ただし、甲が原状回復の必要がないと認めたときは、原状回復を免除することができる。

2 返還にあたっては、甲乙立会いのもと、不動産の現況を確認するものとする。

3 通常損耗および経年劣化に該当する部分については、原状回復義務の対象外とする。

(契約の変更)

第16条 本契約の内容について変更する必要があるときは、甲乙協議のうえ、別途変更契約を締結する。

(その他)

第17条 本契約に定めのない事項、又は疑義を生じた事項については、その都度、甲、乙協議して定めるものとする。

※協定、委託または請負業務契約等において、不動産にかかる維持修繕に要する費用及び光熱水費を会社が負担する旨定められている場合は、第7条及び第8条を次のとおりとする。

(維持保全)

第7条 不動産にかかる維持修繕は、甲が行うものとする。

2 乙は、不動産に修繕を要する箇所が生じたときは、直ちにその事項及び事由を甲に報告するものとする。

(費用負担)

第8条 前条第1項の不動産にかかる維持修繕に要する費用及び光熱水費は、甲が負担する。

※駐車場所を貸付けない場合、第10条を削除し、第11条を第10条とする。

この契約の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ各自その1通を保有する。

令和 年 月 日

甲 住所
東日本高速道路株式会社支社等名
支社等の長

乙

別紙 1

所在地	不動産の名称	貸付面積（㎡）	備考

(別添図面赤色部分)

別紙 2

維持修繕項目	摘 要	備 考
窓ガラスの破損		
電球、笠、コード、ソケット等 物品の取替	取替は、現在使用中の品質、種 類、数量によること。	
金具、器具及び錠前等物品の修 繕及び取替		
草刈り		
その他軽微なもの		

※土地（又は駐車場所）のみを貸付る場合、維持修繕項目は「草刈り」、「その他軽微なもの」の
ほか、必要に応じて定めるものとする。

別添様式 1

年 月 日

監督員

_____ 殿

(株)〇〇〇〇

管理技術者

借 用 書 ・ 返 還 書

(業務名)_____

下記のとおり借用・返還しました。

記

1. 材料名 _____
2. 数 量 _____
3. その他 _____